

お悔やみ

・神奈川県ラグビーフットボール協会元会長鈴木剛氏(愛称ゴウサン)が平成30年7月にお亡くなりになりました。

氏はY校(市立横浜商業高校)でラグビー部に入り、日本大学卒業後はY校OBクラブの中心選手として活躍、神奈川県協会クラブ部門の隆盛に貢献されました。OBクラブの現役を退いた後は、同じくY校OBで明治大学卒業後神奈川県初めてのキャップ取得者の故小原氏らY校OBクラブ、鶴陵クラブ(県立鶴見高校OBクラブ)、浅野クラブ(浅野高校OBクラブ)、宮陵クラブ(神奈川大学OBクラブ)の40歳以上のメンバー約30名と神奈川不惑クラブを創立しました。神奈川不惑クラブは現在215名と大所帯の組織に発展しています。

氏は昭和59年から平成6年まで神奈川県ラグビー協会の理事長として、平成6年から平成10年までは会長として県協会の礎を築き上げた功績は大なるものでありました。

県クラブ大会でフッカーであった筆者は何度もスクラムで同氏と対戦した思い出深い氏でありました。

・アバッチの愛称で多くの日大高校ラグビー部卒業生に慕われた芦沢作男先生が平成30年12月にお亡くなりになりました。

芦沢先生は山梨県立日川高校でバレーボールを始め、日本体育大学でもバレーボールを続けましたが、先輩で日川高校ラグビー部監督の上野氏に誘われラグビーに転向し、日本体育大学卒業後日大高校の教師に奉職すると同時にラグビー部の監督としてラグビー部の強化に努め、幾多の名選手を育て昭和54年念願の全国大会出場を果たしました。また、戦後神奈川初の国体を前に神奈川県が保土ヶ谷公園にラグビー専用のグラウンドを造成する際、当時の県知事よりホームグラウンドとするラグビーチームがないのはおかしいとの言葉に、芦沢先生が「ラグビースクールを創ります」と即答し、故三橋洋二氏と共に昭和45年「神奈川県ラグビースクール：現在の横浜ラグビースクール」を誕生させ、ご自身も指導者として多くの生徒を送り出しました。現在県内に20スクール生徒数約3,000を誇る全国でも充実したラグビースクールの育成に大きな足跡を残されました。

神奈川県ラグビー協会の発展に貢献なされたお二人の足跡を偲び謹んでお悔やみ申し上げます。

事務局：波多野義重



これも青春だ

新入会員募集中!!
jinwaku.org

神奈川不惑クラブ

© PHOTOGRAPHY K.TODE